



報道関係 各位

2025 年 6 月 20 日

NPO 法人黒潮実感センター連携事業 アオリイカの卵と稚イカを展示しています



四国水族館（館長：松沢 慶将 所在地：香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁 4）は、昨年に引き続き 2025 年 6 月 19 日（木）から本館棟 1 階太平洋ゾーン流れ藻の景でアオリイカの卵と稚イカの展示を開始いたしました。

NPO 法人黒潮実感センター（理事長：神田 優 所在地：高知県幡多郡大月町柏島 1 番地）との連携事業として、5 月に間伐材を使ったアオリイカの産卵床を海に設置しました。今回展示するのは、設置した産卵床に産み付けられた卵の一部を採集してきたものです。

NPO 法人黒潮実感センターでは、持続可能な里海づくりのモデルとして、地元の小学と共にアオリイカの産卵床を海に沈め、磯焼けの影響で卵を産む藻場が少なくなり、数が減ってきているアオリイカの保全に取り組んでいます。

黒潮実感センターの取り組みを知っていただくと共に、卵から孵化し、成長していくアオリイカの様子をぜひご覧ください。



卵と稚イカの展示の様子

【アオリイカの卵と稚イカ展示について】

展示開始日：2025 年 6 月 19 日（木）

展示場所：本館棟 1 階 太平洋ゾーン 流れ藻の景

※生きものの状況により予告なく展示を変更または終了することがあります。

【アオリイカ】

学名：*Sepioteuthis lessoniana*

分類：軟体動物門頭足綱鞘形亜綱十脚形上目ツツイカ目閉眼亜目ヤリイカ科アオリイカ属



最大全長 40 c m。北海道南部以南の日本各地沿岸・東南アジア沿岸・オーストラリア北部沿岸に分布。胴体の周囲に大型の鰭があり、それが「泥障（あおり）」のように見えることからアオリイカと名前が付いた。泥障とは馬具の鞍一部で泥が跳ね衣服を汚さないようにするもの。産卵期は4月から9月。海藻に卵を植え付けることから、高知県では「モイカ（藻いか）」と呼ばれる。寿命は1年と短い。

【NPO 法人黒潮実感センター連携事業について】

2025 年 4 月～6 月の間、黒潮実感センターに出張し、全 4 回の活動を実施しました。



「山の学習」実施の様子（4/22）



産卵床設置の様子（5/15）

1. 内容：

- ① 昨年の産卵床の後始末と繫留ブイの設置（4 月 11 日～12 日）
- ② 「山の学習」小学校裏の人工林に行き間伐林と放置林の違いを観察（4 月 22 日）
- ③ 産卵床の設置（5 月 15 日）
- ④ 産卵床と卵の回収（6 月 12 日）

2. 活動内容についてのお問合せ：

NPO 法人黒潮実感センター 担当：神田 優 TEL: 0880-62-8022 / FAX: 0880-62-8023

【黒潮実感センターについて】

NPO 法人黒潮実感センターは高知県南西部に位置する大月町柏島を、海のフィールド・ミュージアム「島がまるごと博物館」と捉え、環境教育（里海教育）、環境保全、地域の活性化などさまざまな活動を通じて、持続可能な「里海」のモデルをこの地に作る活動を行っています。

NPO 法人黒潮実感センターホームページ URL▶ <https://kuroshio.asia/>

<本件に関するお問い合わせ>

四国水族館 担当：片山、山村

TEL：0877-49-4590/4598 FAX：0877-49-4600 Email：koho@shikoku-aquarium.jp